

関係機関によるがん検診受診率向上の取組について

【参考資料】

取り組み項目	(1)がん					
指標項目	1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)	基準値	実績値	目標値	
			H22	R2	R5	
				79.8	68.3	70.0
	2	がん検診受診率の向上 (市が実施するがん検診の他、職場検診、 人間ドック等を含む)	基準値	実績値	目標値	
			H23	R4	R5	
			肺	19.9%	24.6%	40%
			胃	28.7%	35.2%	40%
大腸			27.9%	30.0%	40%	
乳	46.3%	39.1%	50%			
子宮頸	37.3%	41.2%	50%			
取り組み施策	概要					
施策1 発症予防	禁煙やバランスのとれた食事等がんに対する正しい知識の普及等を行い、がんの発症を予防する。					
施策2 早期発見	がん検診について、市民にわかりやすい情報提供や、企業や団体等と連携した啓発等をすすめることにより、がん検診の受診率向上を図る。					
施策3 情報発信・相談支援	がんサロンの支援やがんの治療、在宅医療に関する情報提供等を行い、患者や家族を支援する。					

1. 令和4年度の関係機関・団体における主な取り組み状況等

具体的な内容等	
1	県民を対象とした県民公開講座「ストップ口腔がん！あなたの命を守る口腔がん検診」を開催し、がん検診の重要性とかかりつけ歯科医での定期検診の重要性を啓発。(熊本県歯科衛生士会)
	熊本県総合保健センター主催の「結核・ガン予防キャンペーンヘルシーくまもと」に健康を守る婦人の会で参加。(熊本県歯科衛生士会)
	がん予防のための栄養等、生活習慣予防の周知。(地域包括支援センター連絡協議会)
2	生活習慣病予防のために、調理実習や講習会を通し、減塩の重要性や、野菜摂取量増加、食事バランスガイドの普及のための活動を実施した。(食生活改善推進員協議会)
	熊本市の委託事業として胃、肺、大腸、子宮頸部、乳房の各種がん検診および胃がんリスク検査(血清ピロリ抗体検査)を実施している。(熊本市医師会)
	受診機会の喪失を防ぐべく、前年度の受診者に対して受診勧奨ハガキを送付している。(熊本市医師会)
	精検未受診者に対して、精検勧奨ハガキを必要に応じて数回送付し、精検受診率の向上に努めている。(熊本市医師会)
	検診ごとに専門医で構成した委員会を設置し、年に数回会議を開催し、検診結果等について協議検討を行い、がん検診の受診率の向上および精度管理の向上に努めている。(熊本市医師会)
	胃がん内視鏡検診において、年に数回精度管理研修会を開催し、検診結果の分析・検査方法の提示・画像評価・症例検討等をおこない、精度管理の向上に努めている。(熊本市医師会)
	肺がん個別検診の開始に備えて、検診医療機関に対して業務説明と精度管理に関する説明会を実施した。(熊本市医師会)
	地域住民、高齢者へのがん検診の推進。(地域包括支援センター連絡協議会)
	加入者本人に対し生活習慣病予防検診(含、大腸、胃、肺、乳、子宮頸)を実施。被扶養者に対しオプション検査付きの特定検診(集団検診)を各地で実施。市と連携した特定検診とがん検診の同時実施による集団検診をスポットで開催した。(全国健康保険協会熊本支部)
	協議会内で、特定検診やがん検診について啓発した。(食生活改善推進員協議会)
3	在宅医療の紹介や導入支援。(地域包括支援センター連絡協議会)

2. 令和5年度からの関係機関・団体における新たな取り組み

具体的な内容 ※継続事業は記載の必要ありません。	令和5年2月より肺がん個別検診を開始した。2023年4月からは、より本格的に肺がん個別検診を実施し、肺がん検診受診率の向上とがんの早期発見早期治療につなげていく。(熊本市医師会)
	令和5年度より、子宮がん検診における検査方法を従来法(塗抹)から液状化細胞診法(LBC)へ変更し、検査精度の向上をはかる。(熊本市医師会)
	口腔癌の啓発と、歯科医院における早期発見への取組。(熊本市歯科医師会)
	生活習慣予防のための研修の開催。R5年5月より月に1回、「まちかど保健室」開催。(地域包括支援センター連絡協議会)
	在宅医療の紹介や導入支援の継続。(地域包括支援センター連絡協議会)

3. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連した取り組みの実績

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連した取り組み	withコロナ禍でも、基礎疾患、高齢者等の関わり多く、感染対策の徹底。(地域包括支援センター連絡協議会)
	新型コロナウイルスは2023年5月より第5類になったが、受診者に対してマスク着用のお願いや手指消毒等を実施し、感染リスクの低減に努めている。(熊本市医師会)

4. 令和4年度の行政における主な取り組み状況等

具体的な内容等	
施策1	令和4年度地域におけるがん検診・がん予防の啓発実績 (中央区:18校区 42回 683人)
	ホームページにて「がんを防ぐための新12か条」を周知した。
施策2	子育てサークル、高齢者サロン、民協会議、社協長会議、健康まちづくり推進員協議会定例会、幼児健診(保護者対象)、社協ブロック会議、すこやか栄養セミナー等にて、がん検診のリーフレットを配布し啓発した。
	受診しやすい環境整備のため、R5.2月から肺がん(結核)検診の個別検診を開始した。
	がん対策企業等連携協定締結企業と連携し、がん検診パンフレット及び啓発カードを配布した。
	がん検診対象者へ個別受診勧奨はがきを送付した。
	・乳がん(41歳)、子宮頸がん(21歳)検診無料クーポン券及び検診手帳の送付:8,456名 ・退職者世代(62, 66, 68, 70歳)へがん検診のお知らせを送付:36,010名 ・胃がんリスク検査対象者の一部の対象者(41・45・49歳)へお知らせを送付:30,291名 ・節目年齢の方(40・50・60歳)へ大腸がん郵送検診のお知らせを送付:28,634名 ・乳がん(40～50代)、子宮頸がん(20～30代)ハイリスク世代の方へ受診勧奨はがきを送付:90,170名 ・乳がん(40～50代)、子宮頸がん(20～30代)の未受診者へ再受診勧奨はがきを送付:77,817名
施策3	幼児健診、民児協会議、校区社協長会議、自治協会議、健康まちづくり推進員会、子育てネットワーク会議、子育てサークル、高齢者サロン等においてがんに関する知識の普及やがん検診受診を啓発した。
	校区民生委員児童委員協議会定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取組等を通して、がんを早期発見するため検診の受診勧奨を実施した。
	がんに関する悩みや不安への相談対応及びがんに関する情報発信等を行う「がんサポートセンター」を開設(平成25年7月1日)令和4年度の相談件数:25件
施策3	働き世代や子育て世代を対象にしたがんサロンを毎月1回開催し、がん患者を支援した。(R4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、3回/年実施。)
	協会けんぽ、産業保健センター、がん対策協定締結企業、庁内関係課にがん相談ホットラインやがんサロン、在宅医療相談窓口について、チラシ等を送付し、市民への啓発協力を依頼した。
	SNSや市政ラジオ、市政だより等で、がんに関する情報について広報を行った。(18回/年)
西区で実施されるがんの巡回検診をLINEで案内した。	

5. 令和5年度からの行政における新たな取り組み

具体的な内容 ※継続事業は記載の必要ありません。	40～50代を対象に送付していた乳がん検診の受診勧奨はがきを、40～60代に拡大して送付する。
-----------------------------	---

6. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連した取り組みの実績

新型コロナウイルス感染症対策関係の取り組み内容 ※4.5と重複可。	集団健診において、感染防止対策を講じながら実施した。
	ホームページにおいて、コロナ禍でもがん検診などの必要な受診は不要不急の外出にあたらないことを改めて啓発し、必要な受診を呼びかけるための動画(厚労省作成)を掲載した。

※参考(1)

熊本市がん検診受診率(全人口による算出) 職場健診、人間ドック等は含まず

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
肺がん	対象者数(全人口)	411,324	416,188	420,702	418,206	426,774	429,748	432,496	435,170	437,184	438,822
	受診者数	22,579	22,443	22,679	20,000	21,233	21,142	20,748	17,071	19,015	20,712
	肺がん受診率	5.5%	5.4%	5.4%	4.8%	5.0%	4.9%	4.8%	3.9%	4.3%	4.7%
胃がん	対象者数(全人口)	411,324	416,188	420,702	418,206	426,774	429,748	432,496	435,170	437,184	438,822
	受診者数	10,107	9,904	9,477	8,658	8,952	8,930	10,596	9,972	11,205	11,607
	胃がん受診率	2.5%	2.4%	2.3%	3.2%	3.0%	2.9%	3.4%	3.8%	4.0%	4.3%
大腸がん	対象者数(全人口)	411,324	416,188	420,702	418,206	426,774	429,748	432,496	435,170	437,184	438,822
	受診者数	22,467	22,194	22,512	18,108	19,763	21,817	21,725	19,781	22,436	22,139
	大腸がん受診率	5.5%	5.3%	5.4%	4.3%	4.6%	5.1%	5.0%	4.5%	5.1%	5.0%
乳がん	対象者数(全人口)	226,426	228,879	231,220	230,316	233,702	235,310	236,738	238,142	239,202	239,874
	受診者数	11,837	14,183	11,491	9,287	10,199	13,282	14,403	13,137	13,783	13,789
	乳がん受診率	9.9%	10.9%	10.6%	8.3%	8.1%	9.6%	11.4%	11.3%	11.0%	11.3%
子宮頸がん	対象者数(全人口)	317,693	318,399	318,762	319,447	317,810	318,049	318,096	318,681	318,596	318,783
	受診者数	18,678	23,530	16,973	13,095	17,949	20,534	24,275	24,258	27,009	25,747
	子宮頸がん受診率	11.6%	13.0%	12.5%	8.9%	9.7%	12.0%	14.0%	15.2%	16.0%	16.5%

※参考(2)
無料クーポン利用率
(R4実績)

(単位:人)		
対象者	利用者	利用率
4,733	865	18.3%
3,724	248	6.7%

※胃がん・乳がん・子宮頸がん検診受診率=(該当年度受診者+前年度受診者-2年連続受診者)/対象者数(胃がんはH28年度以降)

※対象者数は住基人口により算出。